こむ1会交流企画(座談会)提案書 2022.02.10

交流小委員会(企画検討会)

1. はじめに

こむ1会は、こむ1会の会則にあるように、(公財)プラザ・コムが掲げる「ぷらざこむ1の願いと目的」に賛同し、誰もが住みやすい街や社会づくりに寄与することを目的にして設立されています。又その目的を達成するためには、ぷらざこむ1を核としたつながりづくりを促進するための活動を行うと定められています。

各グループは日頃のボランティア活動を通じて「誰もが住みやすい街や社会づくり」に貢献されていると思いますが、コロナ禍の中特に訪問型のボランティアサークルに置かれましては、訪問活動が制約されてお困りではないでしょうか。

そこで同じような悩みを抱えた訪問型のサークルに集まっていただき、それぞれのサークル活動の現状、問題点を共有化して、「ウイズコロナの活動をどうすれば良いか?」を話し合う"交流会(座談会)"を計画しました。この交流会を通じて、こむ1会所属の訪問型のサークル間の交流が深まれば、フェスティバル等での交流が阻害されている中での「つながり作り」にも貢献できるのではないかと思っています。

2. 座談会の具体案

2・1 開催日・場所

まん延防止解除後に設定。ぷらざこむ1会議室(参加人員が多ければ3階)

2・2参加希望者

- 1)登録グループより該当グループを委員会で推薦。各グループから最大2名迄参加可能とする。
- 2)その他こむ1会加入グループで参加希望の場合は、参加可能者は1名。

2・3座談会の大まかな流れ

- 1)事務局より説明
- 2)参加者が10名を超える場合は、最大10名のグループ分けを行い、各グループで 討議を行う。

3)討議内容

- ①グループ毎に現状の活動内容を紹介。
- ②前回各施設をヒヤリングした結果の資料も参考にしながら、現状の問題点の抽出と共有化を図る。
- ③ウイズコロナ下での活動方法は無いか話し合う。

4) まとめ

- ①2グループ以上に分かれた場合は、集合して各グループの発表とグループ間の 意見交換をしながら共有化を図る。
- ②座談会での結論を話し合い、共有化する。

以上